

## 医療連携推進方針

### 1. 医療連携推進区域

みやま市、柳川市、大牟田市

### 2. 参加法人等

- ・社会医療法人 弘恵会
- ・医療法人 健彰会
- ・社会福祉法人 光喜会
- ・社会福祉法人 光輪会
- ・星子ひさし整形外科

### 3. 理念・運営方針

(理念)

- ・「地域に根ざした医療介護福祉の提供」という基本理念に基づき、新しい時代に即したサービスを提供し続ける。
- ・古いものを大切にし、新しいものを大胆に取り入れる変化を恐れず、未来に立ち向かい進化し続ける。

(運営方針)

- ・地域の皆様、医療機関、介護福祉施設、行政、大学関係者の皆様とともに歩みながら、少子高齢・人口減少の進むこの地域で、より良い医療と介護、福祉を実現する。
- ・参加法人等が培った経験と知見を結集して、地域での医療介護福祉をはじめとした連携や目指すべき地域包括ケアシステムを実現し、地域医療構想の推進を図る。

### 4. 医療機関等相互間の機能の分担及び連携に関する事項及びその目標

- ・在宅医療の推進における施設間協力の強化  
在宅医療を担っている医療機関同士の情報共有や連携を図り、地域において24時間365日対応できる在宅医療の体制を構築する。
- ・医療介護スタッフの人材育成  
人材育成の一環として、研修目的や内容に応じた職員を対象とする共同の研修会等を開催する。特に、外国人材への養成に関する知識や経験を共有することにより、サービス提供に必要な医療介護福祉人材を確保する。  
こうした取組により、職員の定着と資質の向上を図るとともに、サービスの質の向上を目指すことで地域において質の高い医療介護福祉を提供する。
- ・医療機関と介護施設の連携協定の強化  
参加法人等による連携協定を普及、充実することにより、診療報酬や介護報酬で定められている施設間の連携を強化し、参加法人等の医療機関や介護施設が求められる施設要件を充足できる体制を構築する。
- ・医療介護スタッフの人材支援及び交流  
災害時、新興感染症等流行時等において参加法人間での医療介護福祉スタッ

フの派遣体制の整備を行い、医療介護サービス提供を維持する体制を構築する。

- ・医療機器等の共同利用

高額医療機器の共同利用の推進や医療介護情報管理システムの共同利用について協議し、業務の標準化を図るとともに、重複投資を防止して参加施設の経営の安定を図る。

5. 介護事業その他地域包括ケアの推進に資する業務に関する事項

- ・医療、介護、介護予防、福祉、住まい、生活支援のサービスを包括的に提供できる地域包括ケアシステムの構築に向けた地域の取組を支援する。

- ・要介護者急変時へのスムーズな対応のため、ICT等活用して医療機関と介護施設での情報共有を高め、日頃からの連携を強化する。